



未知なる可能性 じりつする子供の育成！



6年 合唱

今年の冬は、豪雪でグラウンドが雪で覆われてる日が例年より長く感じます。そんな中、2月24日(土)、「ありがとう6年生 明るい未来へ第一歩」をテーマとして、6年生を送る会を開催しました。

多くの保護者や地域の皆様にご来場いただき、子供たちへ心温まるご声援をいただき、誠にありがとうございました。

今年は、豪雪、インフルエンザ等で、十分な練習時間を確保することができませんでした。そんな中、各学年がそれぞれ工夫を凝らし、短時間のうちにできることに精一杯取り組んでくれました。その姿から入善小学校の子供たちの

底力を垣間見ることができたと同時に、まだまだ力を出し切っていないのでは！と未知なる可能性の大きさも感じました。職員一同、学校教育目標「じりつする子供の育成」の具現化に向けて、未知なる可能性を引き出せるよう、個に応じた指導や支援に努めたいと思います。

本年度の保護者や地域の皆様のご理解とご協力に感謝申し上げますとともに、皆様の子供たちへの励ましを引き続きお願いいたします。

平成29年度 アクションプランの取組より

本校では本年度のアクションプランを下図のように設定し、子供たちの望ましい生活習慣や学習態度が身に付くよう取り組んできました。その結果と来年度への方向性についてお知らせします。

まず、「あいさつ」です。1～3学期継続することで、自分からあいさつする子供たちが増えました。気持ちよい

あいさつは好ましい人間関係育成の第一歩です。ご家庭でも、朝起きたら家族同士での「おはよう」から生活を始めるよう努めてください。

「家庭学習」は、3学期に目標値を何とか達成できました。「じりつする子供の育成のためにも、自学の習慣は身に付けさせたいものです。ノートや展示や紹介、「家庭学習の手引き」の改良などを通して、自分にあった自学の方法を見付け取り組む子供を育成したいと考えます。

「歯みがき」は目標を達成できませんでした。教師だけでなく、保健委員会の子供たちが呼びかけたり、家庭への歯磨きの協力をお願いしたりしながら習慣として身に付くよう粘り強く指導を重ねたいと思います。



アクションプラン		5月	2月	達成度
1	気持ちよいあいさつができる	78.5%	92.0%	A
2	進んで家庭学習に取り組む	60.6%	90.0%	A
3	ていねいに歯をみがく	59.9%	88.0%	B

寄贈 ありがとうございました

入善小学校自卑同窓会「第44回42歳祝賀会(2月11日開催)」の折に、平成元年度卒業生の皆様より、電子オルガン1台、電子ピアノ1台、グランドピアノフルカバー3枚寄贈していただきました。今後、入学式や卒業式などの学校行事、音楽集会の練習などの日々の学習活動に活用させていただきます。誠にありがとうございました。

